

令和4年度 学校経営の概要

目指す子どもの姿

- 夢に向かって挑戦し、進んで学ぶ子ども (かしこく)
- 明るく、思いやりのある子ども (やさしく)
- 元気で、ねばり強く努力する子ども (たくましく)

学校教育目標

未来を見つめ 支え合い、磨き合い 共に高まる 美里っ子
 ~ かしこく やさしく たくましく ~

目指す学校の姿

- 一人一人が大切にされ、明るく活かに満ちた楽しい学校
- 地域に学び地域とともに歩む学校
- 教職員が支え合い、働きがいのある学校

目指す教職員の姿

- 子ども一人一人を大切にする教職員
- 子どもや家庭、地域から信頼される教職員
- 研修に励み指導力向上に努める教職員

経営の基本方針

○ 地域や子どもの実態に即した特色ある教育計画の下、生涯にわたって自ら学び、社会の変化に主体的に対応できる、心豊かでたくましい人間の育成を目指し、地域の教育力を活用した体験的・問題解決的な教育活動を推進する。

経営の重点

確かな学力の育成

- ① 自ら学ぶ意欲と確かな学力の定着を図る授業の工夫・改善
- ② 基礎学力の定着
- ③ 小・中連携の推進
- ④ 家庭や地域と連携を図った学習活動の充実

豊かな人間性の育成

- ① 道徳教育や人権教育の充実による、自他を尊重する心の醸成
- ② 自主的、自発的な取組の奨励と児童間の交流活動の推進
- ③ 地域との関わりを位置付けた教育課程の編成

たくましい心と体の育成

- ① 安心感・所属感・自己有用感が実感できる学級・学校づくり
- ② 体力づくりや健康教育の推進
- ③ 生命尊重を基本とした安全教育・防災教育の充実

教職員の研修の充実

- ① 校内・校外研修の充実
- ② 連携等による研修の充実

可視化

- ・ ICT機器の活用や自力解決と学び合いを通して深い学びのある授業づくり
- ・ 繰り返し学習する機会の充実
- ・ 家庭学習の質の充実
- ・ 小中連携による児童生徒の実態を踏まえた教科学習等の推進
- ・ 読書活動の推進
- ・ 地域の方々による学習支援、活動支援の充実

協働化

- ・ 望ましい生活習慣の定着(あいさつ、規範意識、正しい姿勢、言葉遣い、けじめ、笑顔)
- ・ 道徳科を核にした道徳性の涵養
- ・ 多様な縦割り班活動の展開と充実
- ・ 地域への愛着を深める活動の推進

具体化

- ・ 「気付く」「考える」「実行する」能力とやり遂げる気力・態度の育成
- ・ 夢や希望を大切にしたい生徒指導
- ・ 業間活動などを活用した体力づくり
- ・ 保健指導の充実と食育の推進

- ・ 「分かる授業」づくり
- ・ 「楽しく身に付く授業や学習活動」づくり、ICT機器の効果的活用のための校内研修
- ・ 特別支援教育、生徒指導に関する研修
- ・ 県市連携事業を活用した研修
- ・ 保・小連携、小・中連携の推進

地域とともにある学校づくり

- ① 地域の方々に関わる教育活動の推進 (コミュニティ・スクール、地域ボランティア)
- ② 学校評価を生かした学校運営の活性化 (学校運営協議会での熟議と協働)
- ③ 保護者・地域への積極的な情報発信 (校報・HP・各種通信)